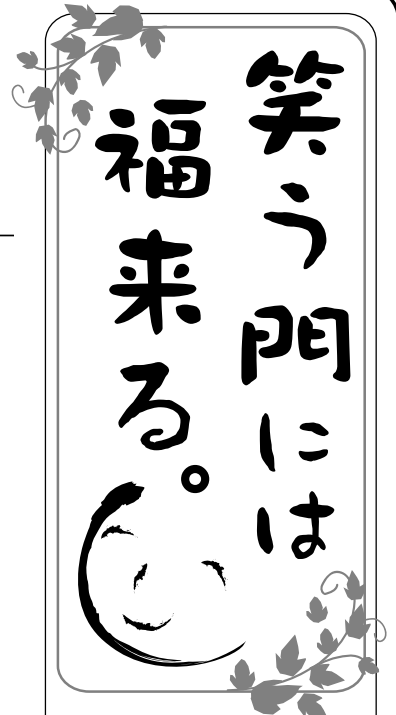




松山市勝山町1-18-10
(株)日本交通社
TEL (089) 946-3911
発行人: 中村 剛志

わたしの詩は
生きるためいきげうまん
はむかしめらるこも
今も生きようこも
さういふ人なま
ささげら
坂村真民

坂村真民記念館(砥部町)

明朗・愛和・喜働

お礼参り

お正月に神社やお寺に参拝し、一年の祈願をした人もいるでしょう。

日常の生活においても、神社や神棚にお願いごとをしたり、お墓やお仏壇に手を合わせたりする機会はあるものです。

一方、その願いが成就した時には、お礼参りをする風習があります。「願掛け」に対して、「願解き」ともいいます。願いが叶ったらお礼をすることは、当たり前のことかもしれませんが、つい忘れがちになることもあります。

お礼をするということは、「お陰様」という感謝の心を形に表わすことといえます。私たちはつい、自分の力だけで物事がなされたように思い違いをしてしまいますが、お礼参りは、謙虚さを忘れないための習慣でもあるのでしょうか。

そこに実際に力が働いたかどうかはわからなくても、そう信じ、頭を下げることが大切なのです。

「勝って兜の緒を締めよ」という諺があります。物事がうまくいった後は、感謝の区切りをつけてから、次の物事に取り組む慎みを持ちたいものです。

●感謝をもつて区切りをつけましょう

「職場の教養」より



宇和ちゃんの啖呵!!短歌

年賀状待っていますとさり気ない

添え書きありぬ喪中葉書に

不覚にも虜となつてしまいけり

あの遠き日の「秘密の八重歯」

秋田 緑の言の葉カード



★「言の葉ネットショップ」から購入できます。

<http://greenti.shop-pro.jp>

保親さんの人生万感

瀬戸内を大きな島が動くごと

タンカー静かに海分けてゆく

四百年城を支えし石垣の反り

新玉の光みちたり



○気持ちをさっと切り替えよう

起きてしまったことは元に戻りません。

心のスイッチを切り替えて、新しい気持ちで臨みましょう。

道しるべ